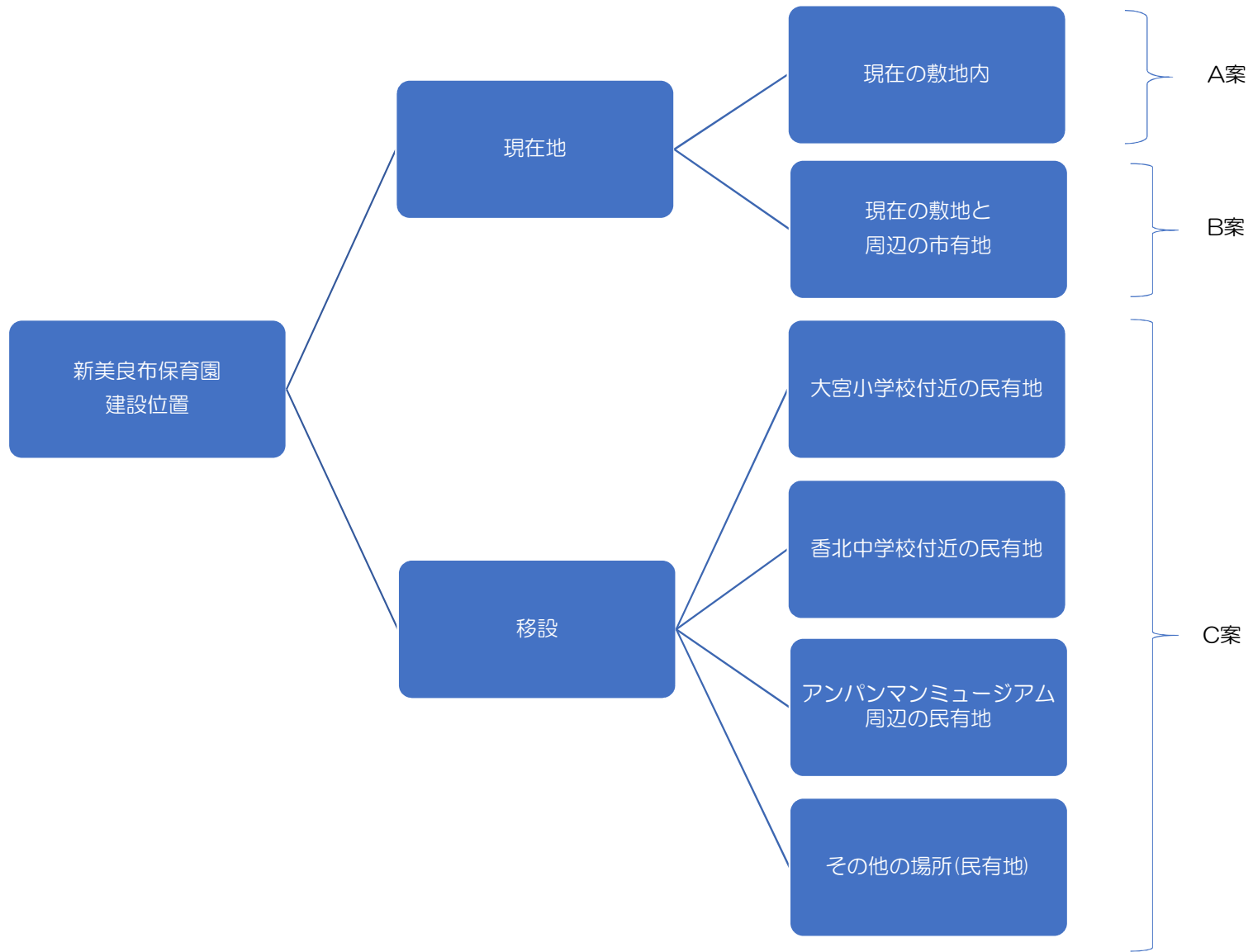


新美良布保育園建設位置について（整理チャート）



各検討項目比較表

	A案	B案	C案
<p>配置案</p> <p>■ 新園舎 ■ 仮園舎 ■ 駐車場 ■ 市道</p>			<p>※ 職員用駐車場35台（保育職員31台、子育てセンター職員4台）を確保する必要があります。</p>
配置概要	新園舎を現園舎跡地に配置する案です。プール跡地に防火水槽、仮園舎を配置します。	新園舎を現駐車場に配置する案です。プール跡地に防火水槽、駐車場を配置し、現駐車場内にある市道を北側へ切替えます。	移設する案です。定員は130名規模を想定しています。移設先が未定のため、一般的な配置を想定しています。敷地は東西に長く、園庭に建物の影が落ちにくい北側に園舎、南側に園庭を配置し、保育室や子供用トイレは午前中に明るく風通しのよくなるように南（東）面に配置しています。
工事工程	23.0か月 プール解体工事後、プール跡地に防火水槽、仮園舎の建設を行います。仮園舎の完成後、現園舎の解体撤去を行い、現園舎跡地に新園舎の建設を行います。新園舎の完成後、仮園舎の解体撤去を行います。	25.9か月 プール解体工事後、プール跡地に防火水槽、職員・保護者用駐車場の整備を行ったあと、市道切替工事をを行います。市道切替工事完成後、新園舎を建設し、現園舎の解体撤去を行います。その後、新園舎の外構工事の整備を行います。	13か月 + 用地交渉 造成工事完成後、新園舎建設工事を行います。
概算建設費（円）	573,500,000	561,400,000	643,600,000 以上
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地の購入が不要</li> <li>道に慣れ親しんでいる</li> <li>香北支所が近い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地の購入が不要</li> <li>道に慣れ親しんでいる</li> <li>香北支所が近い</li> <li>卒園式・入園式は現在の園舎で開催可能</li> <li>引っ越しが1回で済む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒園式・入園式・運動会等は現在の園舎で開催可能</li> <li>引っ越しが1回で済む</li> <li>子育てセンターびらふが同じ建物内にあると屋外に出なくて良いので便利</li> <li>1階建ての園舎が可能</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事の時期によってはプールが使用できない</li> <li>工事によって現在の園庭が利用できない可能性が高い</li> <li>工事期間中の騒音や埃等の影響</li> <li>現園舎→仮園舎へ、仮園舎→新園舎へと、2回引っ越し</li> <li>園庭の広さがそのまま（園庭の木や渡り廊下の配置を改善する必要があります）</li> <li>二階建ての園舎になる</li> <li>新園舎を建設中に園庭が使用できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺の住民に納得してもらう必要</li> <li>工事期間中の騒音や埃等の影響</li> <li>工事の時期によってはプールが使用できない</li> <li>二階建ての園舎になる</li> <li>現園舎の解体撤去の期間は、園庭が使用できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>用地の交渉及び選定が発生（事業展開が遅くなる可能性あり）</li> <li>美良布地区の開発が進み、民家やソーラーパネルが建設されているため、適当な用地が限られる（平らな土地が少ないため造成がしにくい）</li> </ul>
概算面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>新園舎延床面積 約1,053㎡（2階建て・園児一人当たり8.1㎡）</li> <li>建設可能面積 約977㎡</li> <li>新園庭面積 約1,213㎡（園児一人当たり9.3㎡）</li> <li>新駐車場 約1,321㎡</li> <li>新仮園舎面積 約408㎡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新園舎延床面積 約1,053㎡（2階建て・園児一人当たり8.1㎡）</li> <li>建設可能面積 約841㎡</li> <li>新園庭面積 約2,190㎡（園児一人当たり16.8㎡）</li> <li>新駐車場 約1,107㎡</li> <li>新市道面積 約480㎡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新園舎延床面積 約1,053㎡（園児一人当たり8.1㎡）</li> <li>新子育てセンターびらふ延床面積 約175㎡</li> <li>新園庭面積 約1,391㎡（園児一人当たり10.7㎡）</li> <li>新駐車場 約1,300㎡</li> </ul>
総用地面積	約4,343㎡（子育てセンターびらふを含める）	約5,450㎡（子育てセンターびらふを含める）	約3,919㎡以上

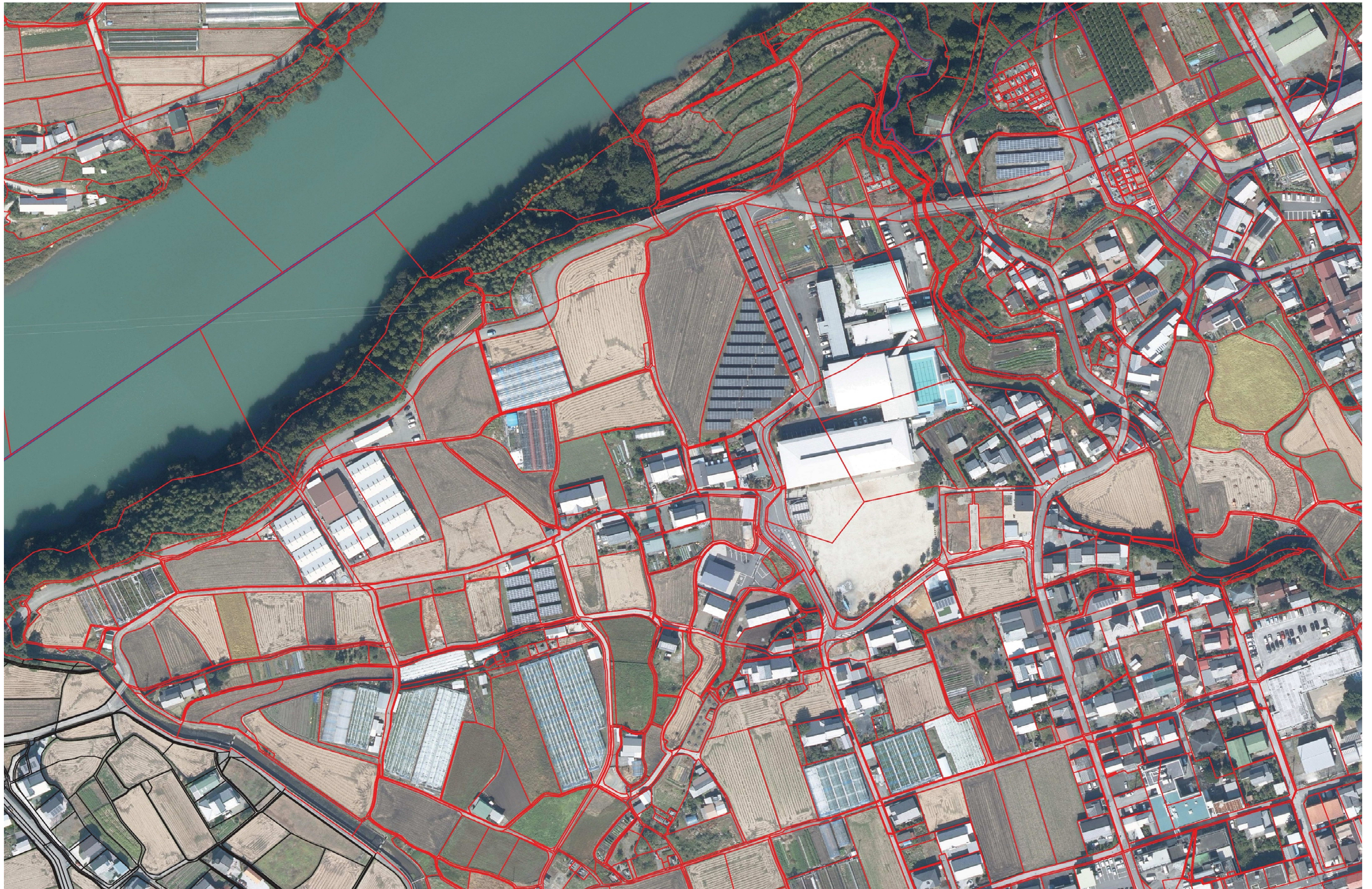


美良布保育園周辺の航空写真





大宮小学校周辺の航空写真





香北中学校周辺の航空写真





仮園舎のイメージ

施工例 | 仮設園舎



南側に面した壁には、子どもたちが育てたグリーンカーテン。美しい緑と涼しさを演出しています。

幼稚園準備園舎 建設地/大阪府 商品/ダイワフラットL 延床面積/1,375m<sup>2</sup>

case 13

準備園舎といえども充実した機能と高い施工品質。  
子どもたちや保護者様からご満足の声をいただいています。

大阪ひがし幼稚園様

**大** 阪府門真市内にある、府内有数の規模を誇る大阪ひがし幼稚園様。教育方針は「いきいきと明るく、すなおでやさしく、自分で考えてのびのびと行動する子どもの育成」であり、遊びや体験、自然との触れ合いを重視した幼児教育が特色です。

2011年から本園舎を建て替えるのにともない、大和リースを通じて近くに準備(仮設)園舎を建設しました。その際、要望されたのは「一年間使用するだけの園舎といえども本園舎と同様の機能で、子どもたちが安心して快適に過ごせる建物であること」。副園長の吉田智子先生によると、「子ども目線を大切にしてほしいとお願いました」とのこと。

この課題に対して、大和リースではこれまでの施工実績をふまえて、幼稚園の先生方と話し合いを重ねて、さまざまな工夫を凝らしました。

細かいところまで、小さな子どもたちへの配慮

例えば、雨の日でも園児が移動時に濡れないように内廊下としました。また、準備園舎ながらトイレを屋内に設置したり、建物のレイアウトを工夫して庭をできるだけ広くとりました。ほかにも、引きドアには指はさみ防止のラバーを取り付ける、シンクの高さを園児の年齢ごとに調整する、など、園児への配慮を随所に行いました。吉田先生は「何より明るく清潔な点がいいですね。また、コンセントを多めにつけてほしい」といった、こちらの要望にきちんと応えてくれ

て満足しています。完成後も冷房の増設などアフターフォローもしっかりしていて安心です」と、おっしゃっています。

プレハブ建築による園舎に対しては、保護者の方々はどう思われるか、園側として気にされたそうですが、ご覧になった保護者の方から「しっかりした造りで、安心して子どもを任せられる」といった好意的なご意見をいただいたそうです。

また、子どもたちも園舎に対して親しみを持ち、毎日を楽しそうに過ごしているとか。自主性を重んじる幼稚園だけに、子どもたちがどこでも安心して生き生きと遊び、学べる準備園舎であることを高く評価していただきました。



快適な居住性はもちろん、機能性に配慮した教室。

ここがご満足のポイント!

- 企画段階でご要望をしっかり把握
- 本園舎に劣らない機能
- 安全と快適への十分な配慮
- 充実したアフターフォロー
- 子どもたちが園舎に親近感



雨の日には遊びのスペースとしても活用される、広々とした内廊下。

施工例 | 仮設園舎



仮設保育園舎 建設地/大阪府東大阪市 商品/ダイワフラットL(OS/パネル) 2棟 延床面積/384m<sup>2</sup>、310m<sup>2</sup>

case 14



仮設幼稚園舎 建設地/愛知県豊田市 商品/ダイワフラットL(DL/パネル) 延床面積/367m<sup>2</sup>

case 15



仮設幼稚園舎 建設地/愛知県名古屋市 商品/ダイワフラットL(DL/パネル) 延床面積/876m<sup>2</sup>

case 16





A案 面積測量（航空写真）

---

新園舎建設部分



新園庭部分





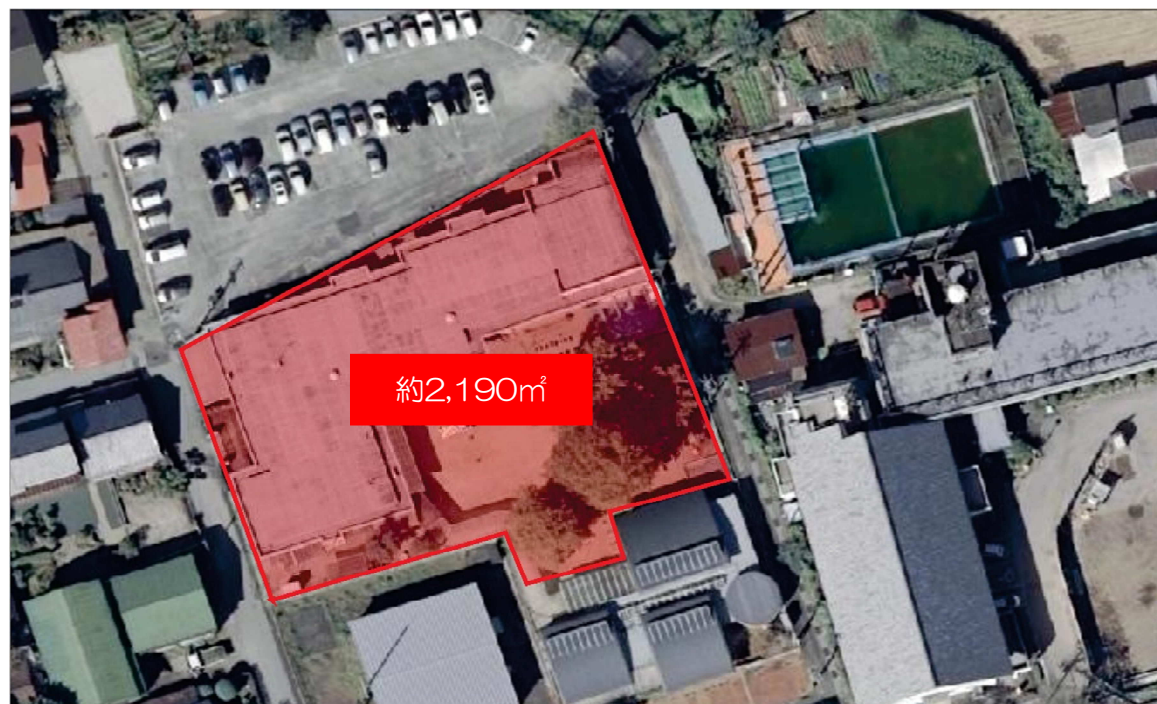
B案 面積測量（航空写真）

---

新園舎建設部分



新園庭部分





A・B案 面積測量（航空写真）

---

A案 仮園舎（地下防火水槽）部分 / B案新駐車場（地下防火水槽）部分

